

## ソチ 2014 パラリンピック冬季競技大会概要

- 1 大会名称 ソチ 2014 パラリンピック冬季競技大会  
(通称: ソチパラリンピック)  
Sochi 2014 Paralympic Winter Games
- 2 開催期間 2014 年3月7日 (金) 開会式~16日 (日) 閉会式 【10日間】
- 3 開催国・都市 ロシア・ソチ  
黒海沿岸地区 (アイスレヅグ ホッケー、車いすカーリング)  
クラスヤ・ポ リャーナ山岳地区 (アルパンスキー、クロスカントリースキー、バイアスロン)
- 4 運営主体 国際パラリンピック委員会 (IPC)  
ソチ 2014 オリンピック・パラリンピック組織委員会
- 5 参加国・地域数 前回 44 カ国・地域
- 6 開催規模 5 競技・72 種目 (前回 64 種目) 参加選手数 692 人 (前回 502 名)
- 7 実施競技 (5 競技) ・会場
  - 1) アルパンスキー  
ローザ・コテル・アルパイン・センター
  - 2) クロスカントリースキー・バイアスロン  
ローラ・クロスカントリースキーアンドバイアスロン・センター
  - 3) アイススレヅグホッケー (8カ国参加)・・・日本は出場権を得ることができなかった  
シャイバ・アリーナ
  - 4) 車いすカーリング (10カ国参加)・・・日本は出場権を得ることができなかった  
アイスクューブ・カーリング・センター
- 8 各競技の参加資格
  - 1) 世界選手権など国際大会の成績によるもの  
アイススレヅグホッケー、車いすカーリング
  - 2) 世界ランキングに基づくもの  
アルパンスキー、クロスカントリースキー、バイアスロン、車いすカーリング
- 9 特記事項
  - 1) アルペン競技にスノーボードが新しく種目として加わった。
  - 2) 北京大会以降の大会と同様、以下の事項で IOC と IPC の扱いが一緒になった。
    - ① 選手と割り当て役員のエントリー料が無料
    - ② オリンピック同様の規則の適用 (エントリー関係、ドーピング、メディア、マーケティング等)
    - ③ 大会1年前に、団長会議を実施

10 日本代表選手団（平成 25 年 12 月 20 日現在）

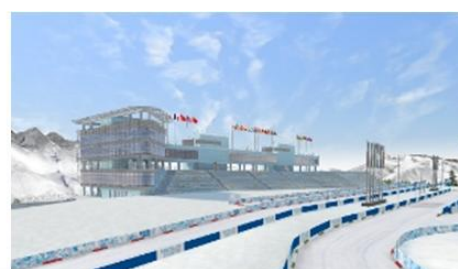
- 1) 参加人数 50 名 【選手 15 名、コーチ・役員 22 名、本部役員 13 名】 ※現地村外支援役員含む
  - 2) 選手数内訳 アルペン 9 名、クロスカントリー/バイアスロン 6 名
- 【競技別参加者数一覧】

No	競技名・本部役員	選手	ガイド スキーヤー	役員	
1	アルペンスキー	9	0	10	合計
2	クロスカントリースキー	6	0	12	
3	バイアスロン				
4	本部役員	—	—	13	
計		15	0	35	50

ソチ 2014 パラリンピック冬季競技大会 会場図



ローザ・コテル・アルパイン・センター  
(アルペンスキー会場)



ローラ・クロスカントリースキー・アンド・  
バイアスロン・コンプレックス  
(バイアスロン・クロスカントリースキー会場)



アイスクューブ・カーリング・センター  
(車いすカーリング会場)



シャイバ・アリーナ  
(アイススレッジホッケー会場)



オリンピック・スタジアム  
(開閉会式・メダルセレモニー会場)